



『風の谷の地下牢』

鬼畜工房



ク●ヤナ様は今頃、
部下のク●トワもろとも
流刑の身か、小娘のせいで…

蟲を操る妖術を使う小娘か、
ク●ヤナ様もこんな娘の言う事を
信じたから兄上様に謀反の隙を
与えたのだ。

娘は生きてままだ、
砦に運べ。

キュルルル



油断はするな、
危険な娘だ。



は、はなせ！

何をする？
放さぬか！
無礼は許さぬぞ！

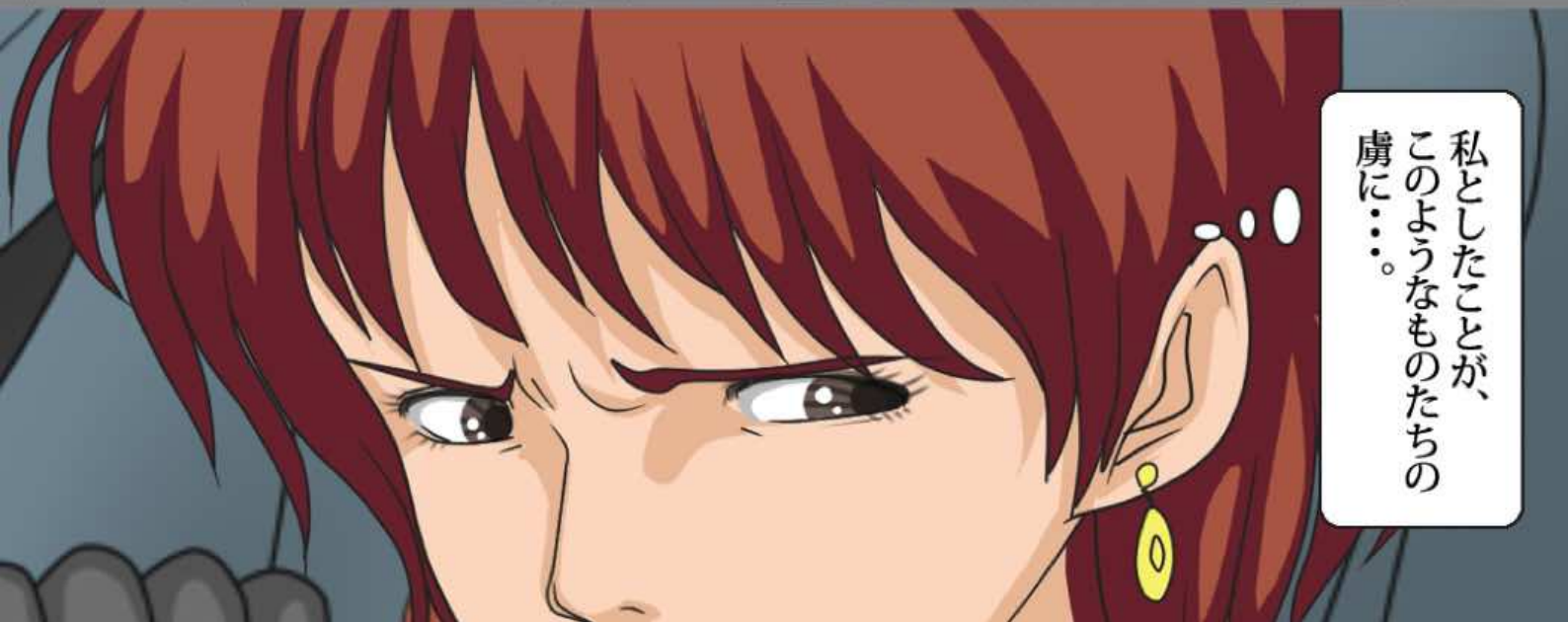
ガシッ



クソツ、手のやける娘だ。

こんな華奢な身体のどこから、
こんな力が出せるんだ？

グッ
グッ
グッ



私としたことが、
このようなものたちの
虜に……。



そこでしばらく
反省してろ！

ふっ、
ついに牢につながれてしまったか。
この辺境の砦では、さすがの
ユパ様も私を探し当てられない
だろう。さて、どうしたものか？

それから数時間後…

あやつら、私をこのように縛って、何をする気なのだ？

よお、待たせたな、お嬢ちゃん。

はっ。

ガキヤ

お嬢ちゃんが、
あのク●ヤナ様も一目置く
男勝りな姫だとはねえ。

なあに、ワシの手
ほどきで
女にしてやれば、
そんな荒馬の気性も、
すぐに和らぐわい。

キツ！

プリプリした
可愛いケツを
しておるわい。

スリスリ



辱めは…

許さん！



手を放せ！

ウツ！

ストリンゴ



気性の強い娘だ。
さては処女か。
肉の喜びで支配して、
男に従う女の生き方を
教えるか。
それとも、力で
ねじふせるか。



止めろっ！

放せっ！

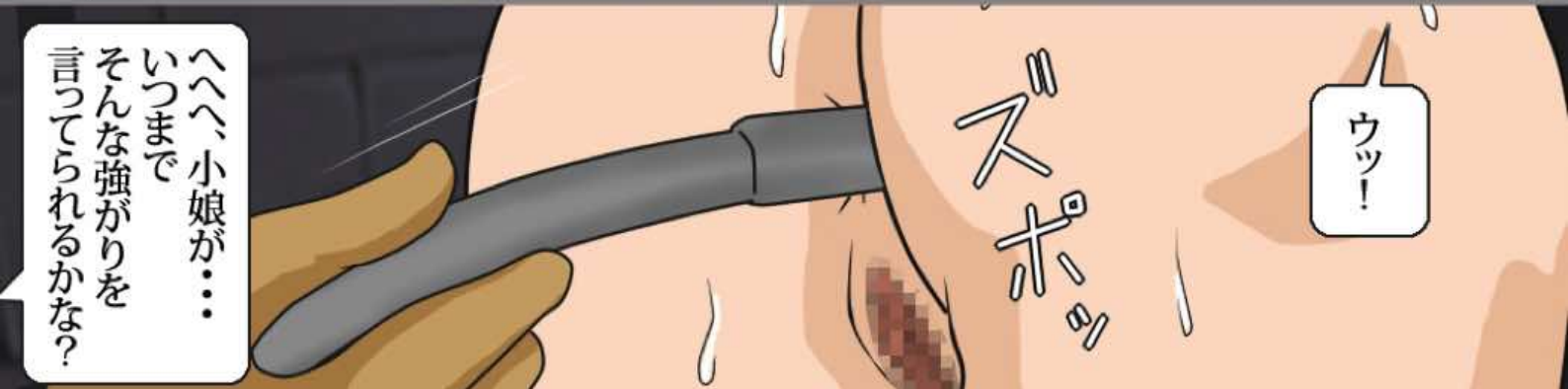


放せ！

友国の王族に対する
辱めは許されるもの
ではないぞ！



わらわの身体に
触れる事は
まかりならんぞ！



へへへ、小娘が…
いつまで
そんな強がり
を言
つて
ら
れ
る
か
な？

ズポッ

ウッ！

や、止める！

よお、小娘。
可愛い女に
馴けてやる
からな。

気の強い娘には
まず浣腸だ。

ドク
ドク
ドク

や、やめろ！
もう腹が裂けるっ！

ポ
ポ
ポ



ううー！

口のきき方の
わからない小娘だ。
まだわからねえのか？
お前は俺たちの奴隷なんだ。

ドクッ
ドクッ



ご主人様には、
もっと丁寧にもつと
口をきくもんだ！

ブルブル
ブルブル



これでも食らえ！

ポコ

ひさひさひさー！



止めてく・だ・さい
だろ！

や、止める！

ほうら、抜くが、
勝手に漏らすん
じゃねえぞ！

ボコッ

フキユ



「ください」は
どうした？

や、止めて……

グルルル



いやっ、もう
止めて……
止めてくださいっ！



だ、だめっ！

見ないでっ！

ホッゴッ

グルグル

グッ

おらっ、勝手に
漏らすんじゃねえ！



ぐわあああああああ！



いやあ……
見ないで……

へへへ、可愛いケツだ。
そうだ、好きなだけ
ひり出していいんだぜ。

プリップリッ

その夜…

男に寄つてたかつて乱暴の
限りを尽くされたナ●シカ。
拘束具に身を縛られ、
反抗する事も出来なかった。

はじめて、男の暴力を一身に
受けて自分の無力を思い知り、
彼女は牢に戻されても、
ズボンを上げる事も忘れて
放心状態だった。



その夜、ナシカは幼児の時
以来、はじめて尿を漏らした。



自分の尿が床に滴って、
自分の尻を濡らしても、
彼女はまた呆然としていた。

へへへ、どうした
ジャジャ馬娘さんよ。

浣腸された
ぐらいで
放心状態か？



おねしょまでして、
たいしたもんだぜ。

今からいい事してやるから、
シヤキツとするんだよ。





こうしなきや、
わからねえか？


ガッッ

うっ！



はっ、
もう止めてー！


クルッ



あなた、それでも兵士ですか？
一人前の男ですか？恥を知りなさい！



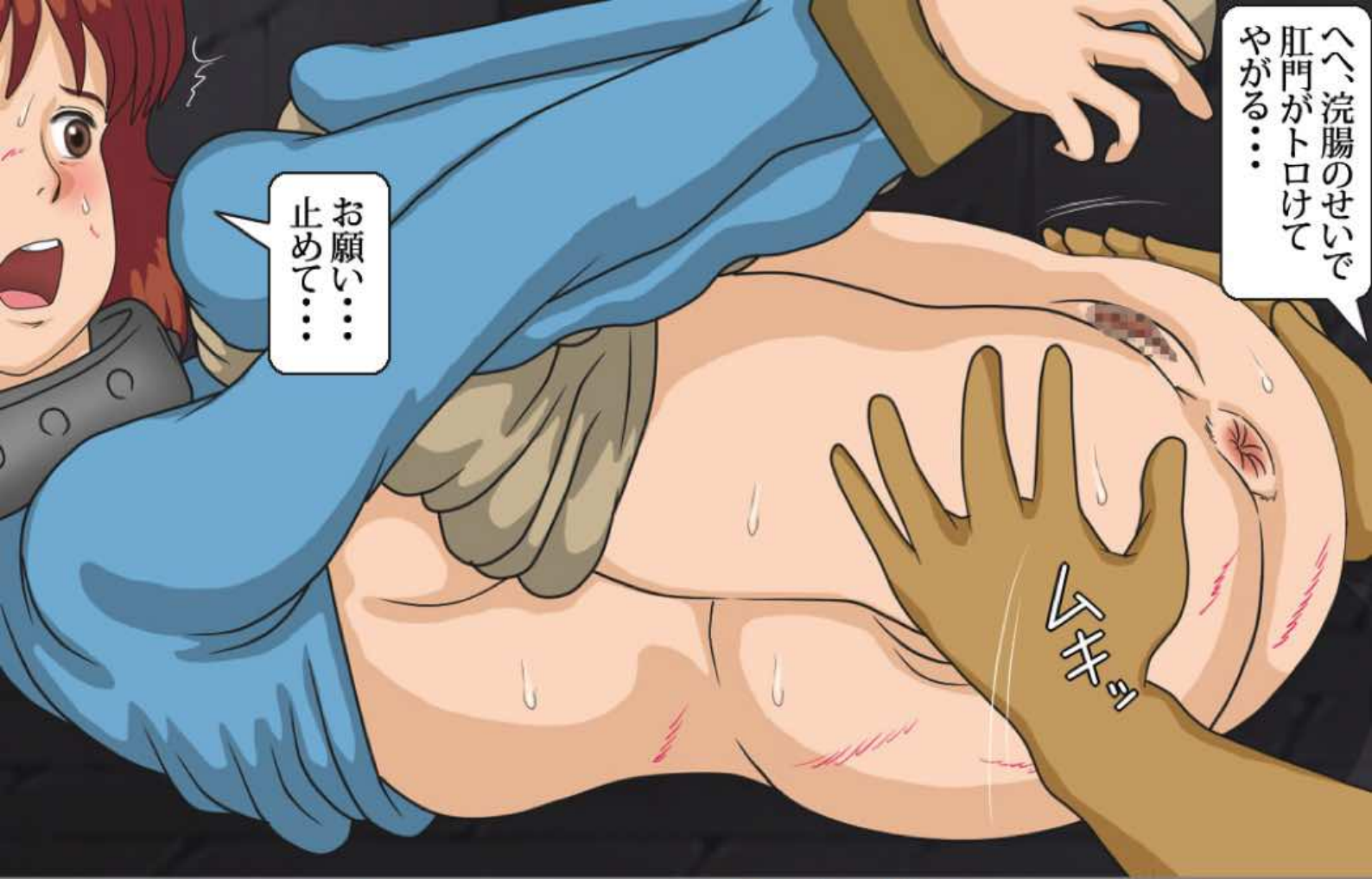
黙れ！



まだ、可愛い女に
なれねえのか？
もっと暴力が必要か？

ウッ！

ボコッ

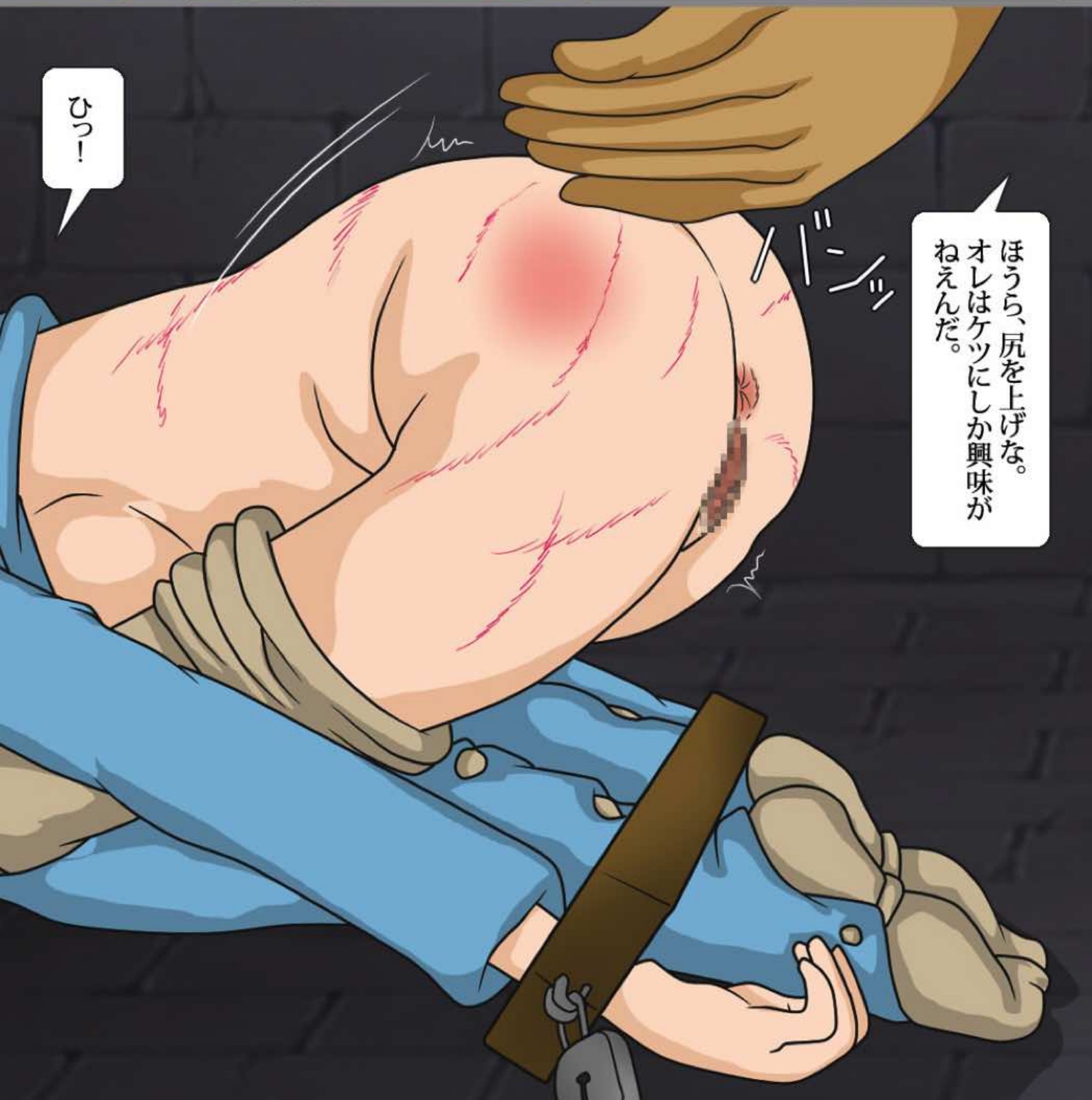




抜いてえ...

舐められて、
さらにトロけて
やがるぜ。

ズグッ



ひー

ほうら、尻を上げな。
オレはケツにしか興味が
ねえんだ。

ズグッ



なにを……？

へへ、怯えて
すぼまって
やがる。



今からお前の
カマを掘るんだよ！

カッサッサン……

痛いっ！

抜いて……
お願いです……

ズンズン

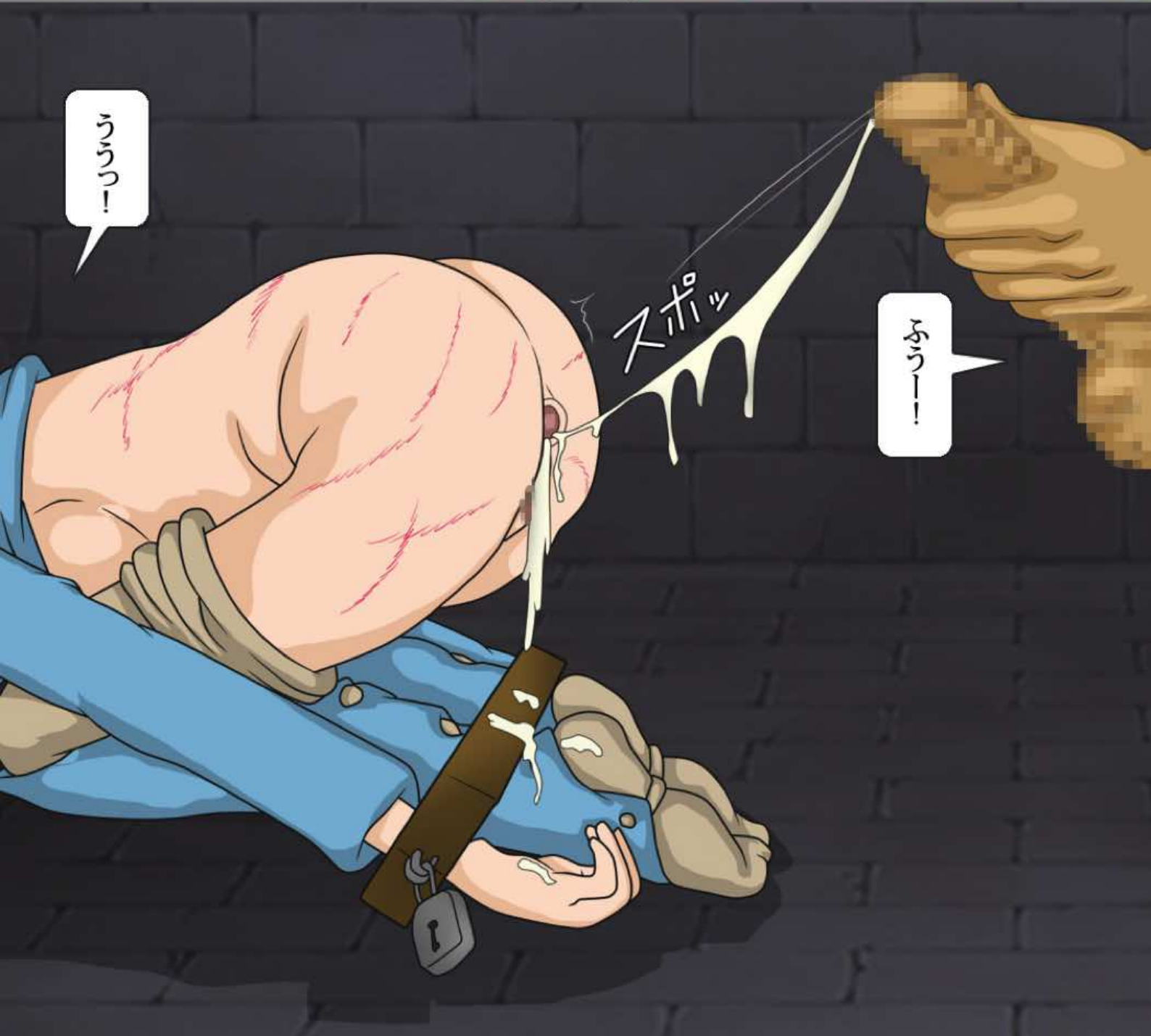
おう、思った以上の
締め付けだぜ。
男勝りの女でも、
さすがにアナルは
ちいせえな。

裂けるわっ！



あー、たまたらねえ、
もうイっちゃまったよ。

ドグッ



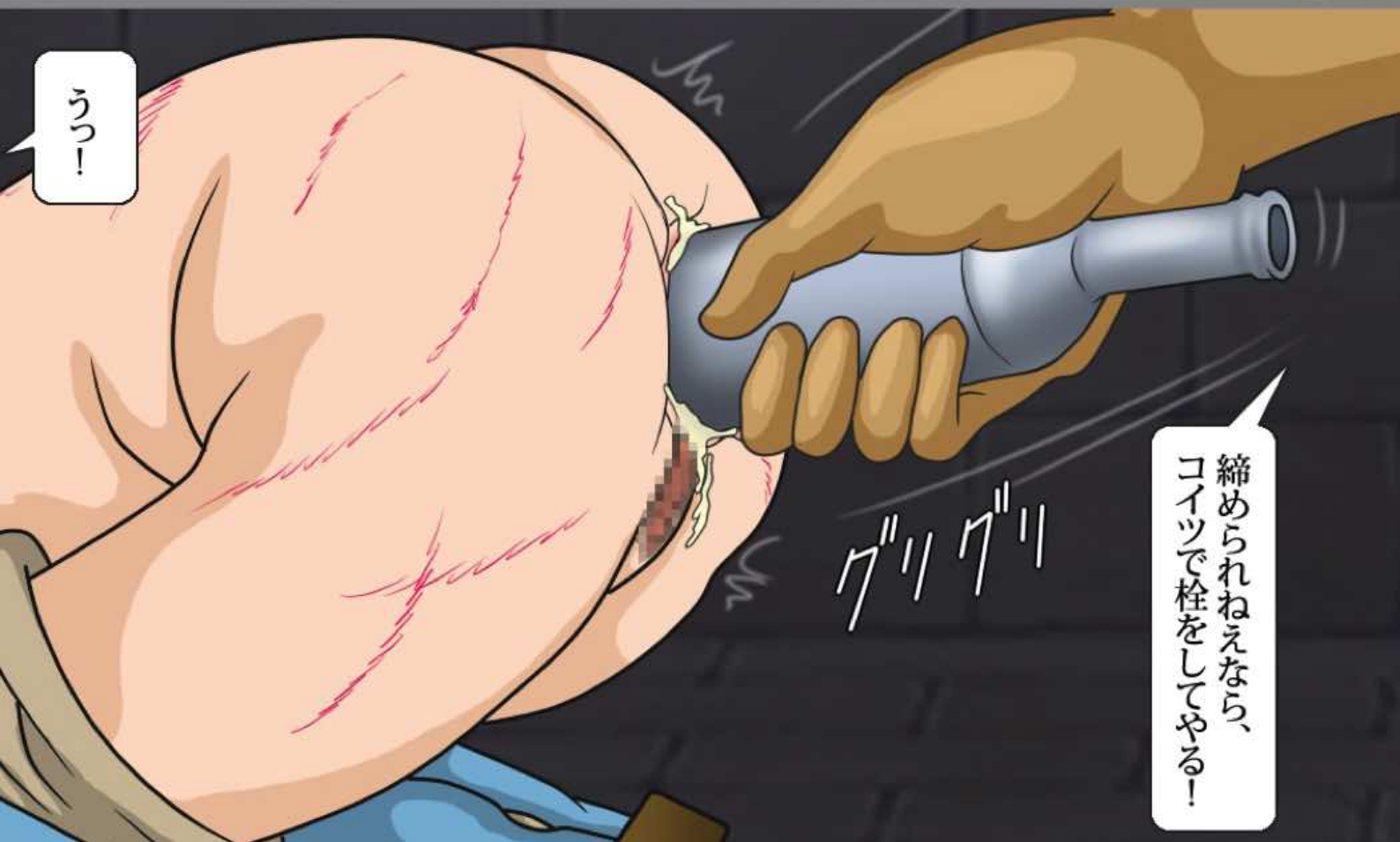
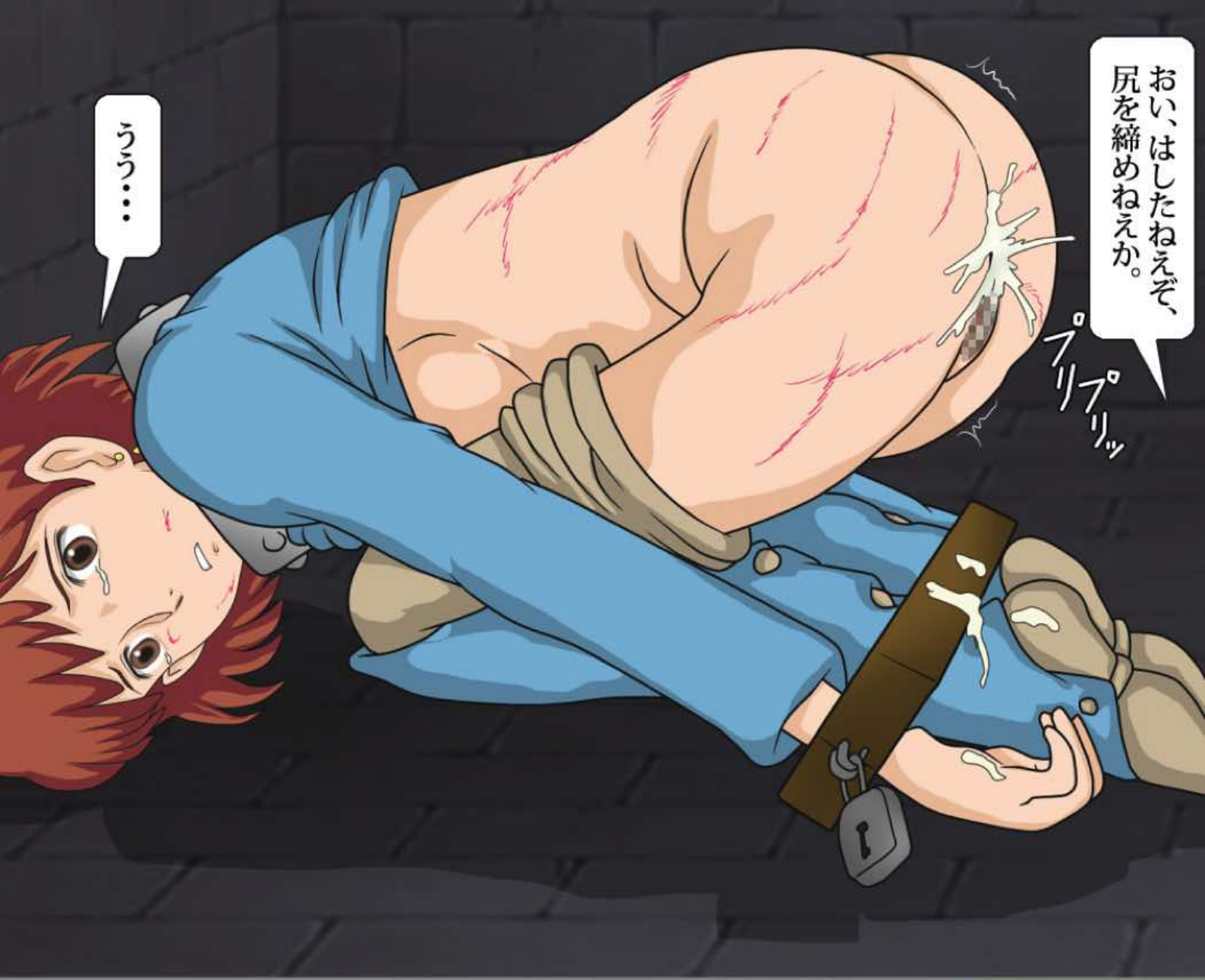
ううう！

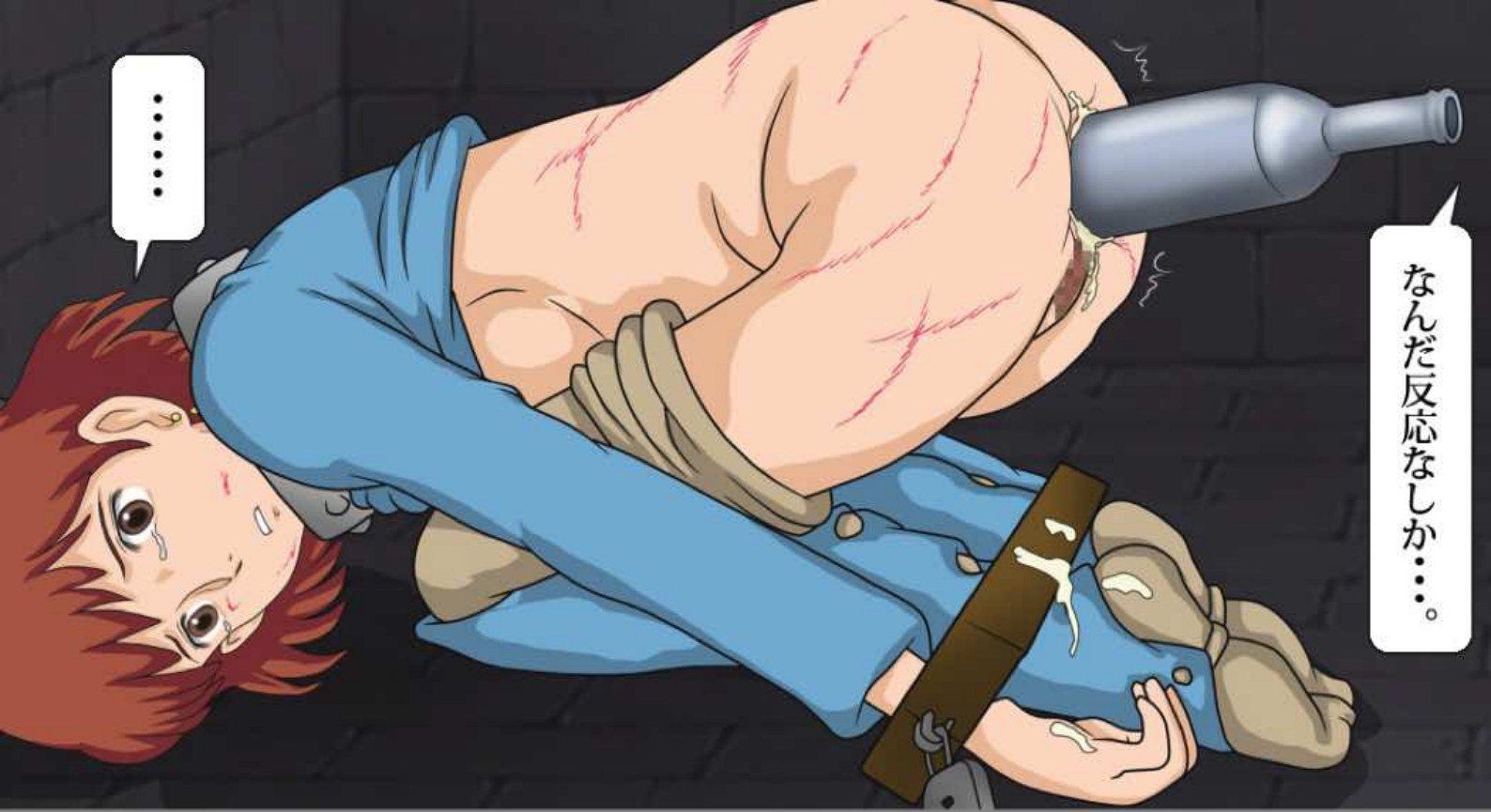
ぶっ！

スポッ

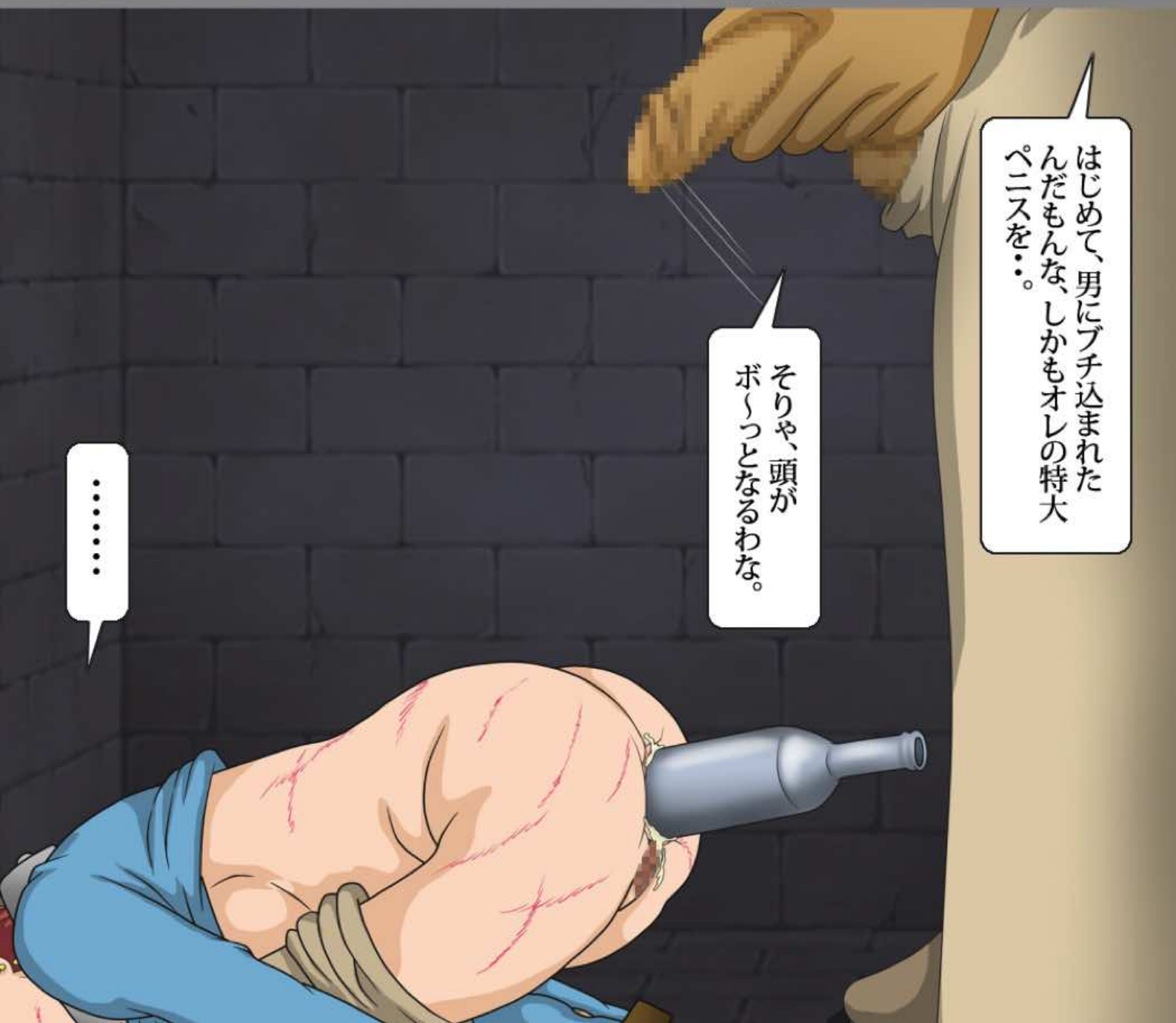


どうだ、
カマ掘られた、
感想は？





なんだ反応なしか…。



はじめて、男にブチ込まれたんだもんな、しかもオレの特大ペニスを…。

そりや、頭が
ポクつとなるわな。

……

これで、頭でも
冷やせや。

少しはスッキリ
するだろうよ。

...



これが、男の作法だぜ。
どうだ、お嬢ちゃん、
男つてもんを知った
気分は？

...



次の日...

これ以上の辱めは許さないわ...



お前、今から何をされるか分かってるのか？

すぐに泣いてわびるぜ。

ズズ

いつまで経っても、
反抗心が消えないようだ。

はっ！

従順な可愛い女になって、
自分で進んで俺たちの
相手をすりゃ、助けて
やらないでもないのにな。

パチパチ



これは、奴隷の焼印だ。
これを押されると、
もう普通の人間には
戻れん。

いやっ！

一生、便所に鎖で繋がれて、
痰壺代わりに使われる
便所奴隷にされるんだぜ。



どうだ、堪忍して、
俺たちの言いなりの
可愛い女になるか？

ポウッ

いやっ、あなたたちの
言いなりになるのは
いやですっ！



うわあああああつ！

シムフ〜

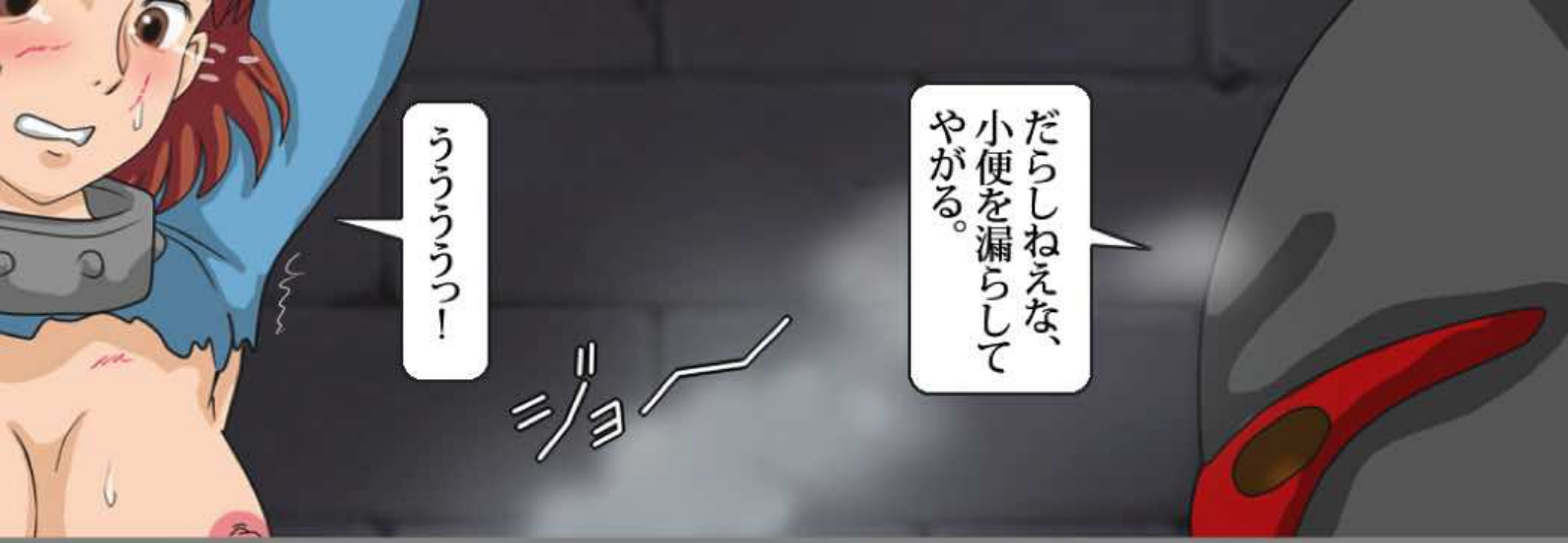


わ'んす...

ほうら、一生消えない
奴隷の刻印を
入れてやったぜ。



シヨ〜



うううううう！

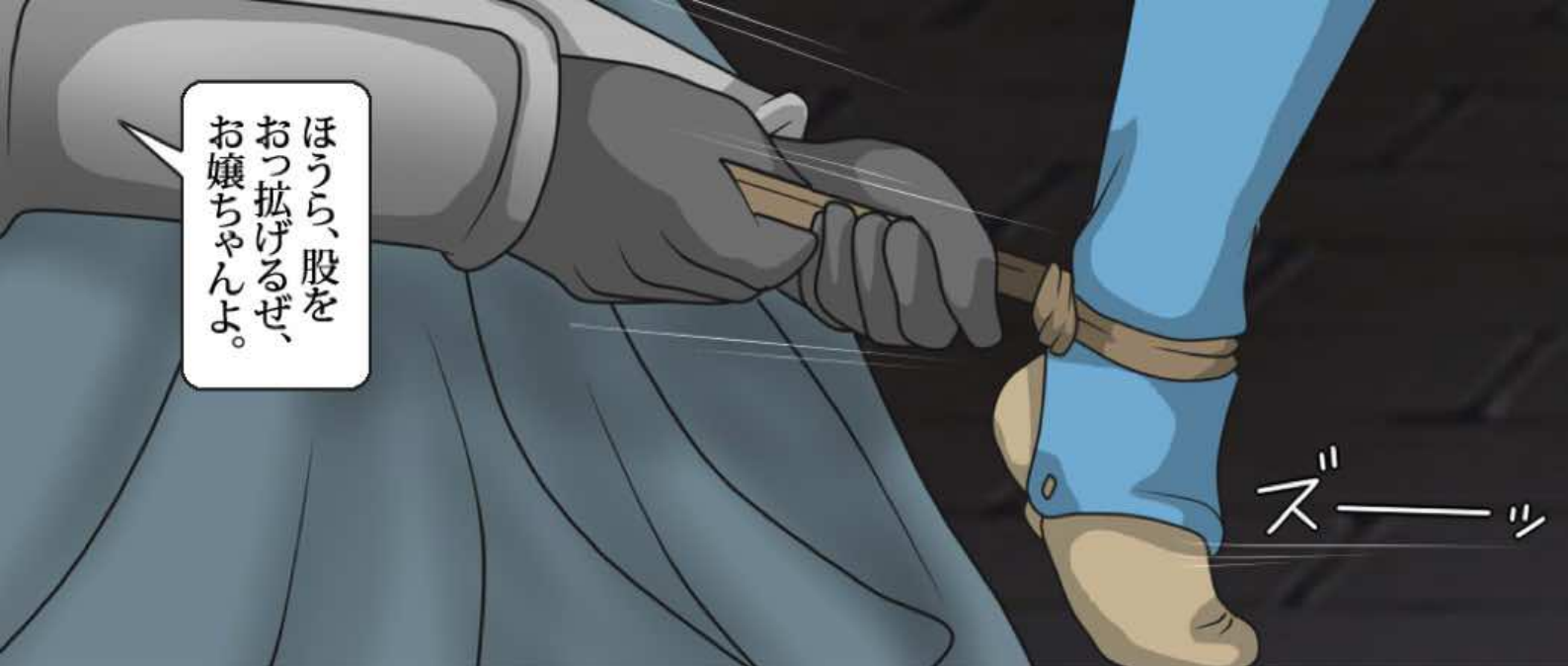
だらしねえな、
小便を漏らして
やがる。



ん？
小便どころか、
クソまで漏らして
やがるぜ。


いやあああああつ！

プーッ



ほうら、股を
おっ払げるぜ、
お嬢ちゃんよ。

ズ——ッ



お願い、もう許してください！
何でも言う事聞くからもう止めて！

グイッ

グッ



ほら、啜えな。
今からお前の
処女膜を破つて
やるからよ。

うっ!



そうだ、聞き分けが
良くなったじゃねえか。



パクッ!



優しくしてね!

ほうら、
入れるぜ!

スリッ



嫌なこった。
俺たちの責めは
ハードだぜ。

いやああああああああ!

ガキッ

ストグッ

んん
〜